

産業振興アクションプラン委員評価における質疑事項について

資料1

	基本目標	施策方針	基本方針	質疑事項	回答
農業振興アクションプラン	3 培うこと	3 地域資源の強化	1 農業経営の安定化	「とみちゃん秋まつり／産業まつり」のイベント来場者が令和4年度と比較して約45%減少していることが気になる。 ※令和4年度12,000人 ⇒ 令和5年度6,800人	令和4年度については、市政20周年記念事業として、「産業まつり」「消費者フェスタ」「環境フェア」「富里市民活動フェスタ」「文化祭」「福祉まつり」を同日開催しておりましたが、令和5年度については、別日開催となった「文化祭」「福祉まつり」の来場者が実績に含まれていないことが大きな要因です。
商工業振興アクションプラン	3 培うこと	1 経営の安定化・強化	2 経営基盤の強化の促進	【確認です】事業継続力強化計画の取組は、商3-2-1の内容ではないでしょうか。	事業継続力強化計画の取組については、ご指摘のとおり「商3-2-1」の内容であることから、令和6年度実績から記載箇所を変更いたします。
商工業振興アクションプラン	3 培うこと	2 市内企業(事業)の振興	2 商店会の活性化支援	令和4年は市内一部の商店会で盛り上がっていた感がある。令和5年度にもフェスは実施していたかと思うが、実績にはあげられなかったのか（所管がかわったのか。変わったのであれば4年度と同様の事業は行われたことに関して、明記できないものなのか） /	令和4年度実績に記載のある「商店会魅力発信補助事業」については、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を財源に補助金の交付を実施いたしましたが、令和5年度については同補助金の交付をしていないため、実績に記載しておりません。
観光振興アクションプラン	2 繋ぐこと	3 人材の確保・育成	1 観光人材の確保・育成	庭園ボランティアガイドについて、どのくらいの方が、庭園ボランティアガイドを利用したのでしょうか（利用した観光客数）。	現在、庭園ボランティアガイドを担う人材確保や育成方針等について検討している所です。令和5年度においては、市職員並びに会計年度任用職員による庭園ガイドを行い、430名の方がガイド利用しています。 【内訳：341名(商工観光課(会計年度)・89名(生涯学習課)】 ※生涯学習課については、学習支援を含む